

全国いじめ問題子供サミットの報告

●開催日時
平成28年1月23日(土) 10時～17時

●会場
文部科学省 3階講堂

●参加者数
全国46地域 142名
(小学生38、中学生104名)

●テーマ
「いじめを見つけたらどうする。」

●内容
開催行事、ポスターセッション(38地域)、グループ協議
全体交流、振り返り、講評、閉会行事



全国いじめ問題子供サミットの報告



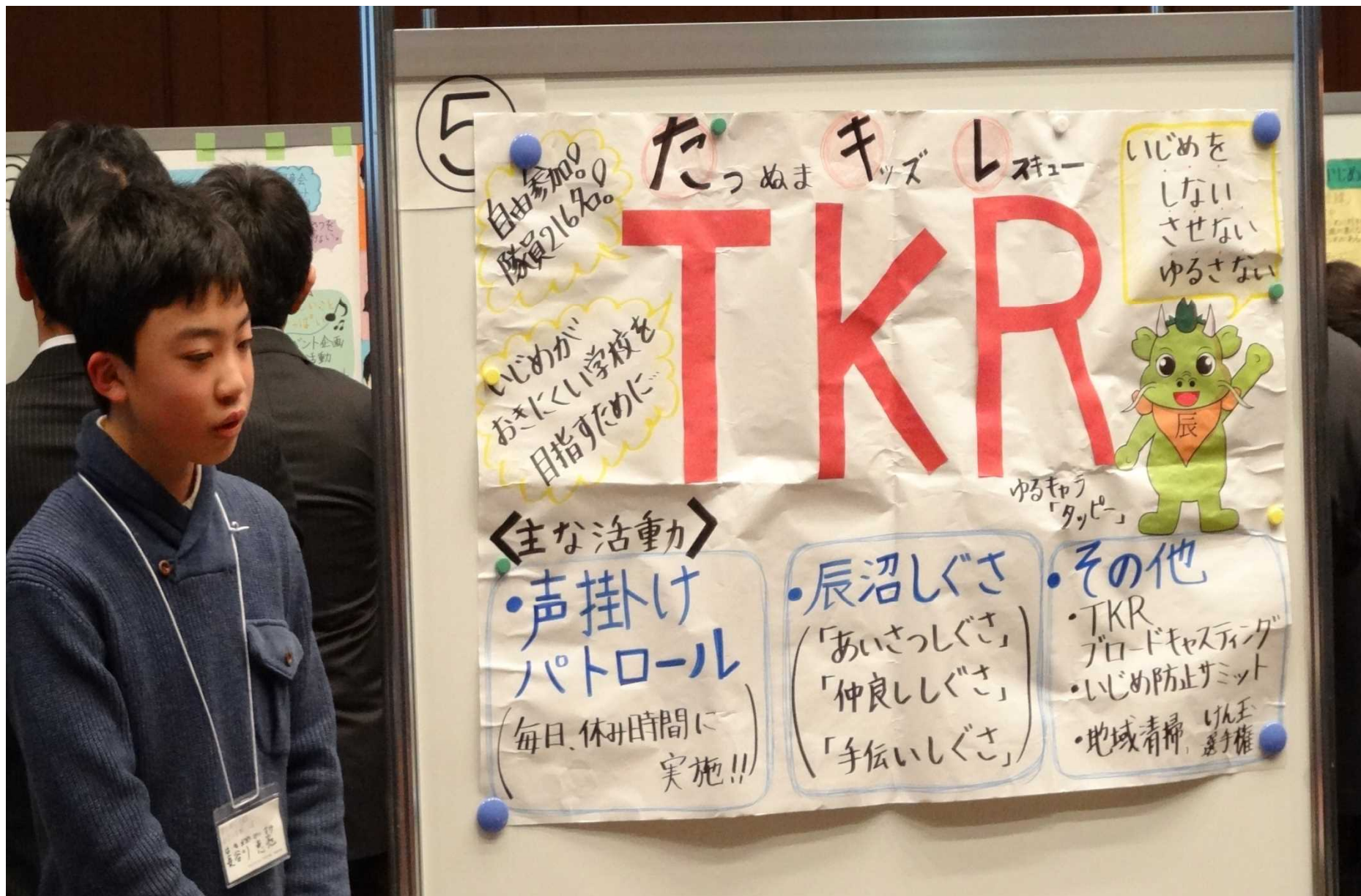
＜本サミットの決意表明＞

○「STOP！見るだけ先生 見るだけ生徒」

○「勇気をもって心の声を伝えよう」



ポスターセッション



相手の存在を否定することばのない 学校をめざす生徒会の取組

轟野中の実態

いじめアンケートの結果から、「うざい」「死ぬ」「きもい」など傷つくことばを言われたり、ネット上に書きこまれて悩んでいる人が多いことがわかった

「死ぬ」「うざい」「きもい」など相手を否定することばは「**ことばの暴力によるいじめ**」である。

生徒会では、「うざい」などのことばを生活で使わなくなったらいじめ問題の改善につながるのではないかと考えた。

「**見えている現象を消滅する**」取組を行い、いじめをなくしていきたい。

生徒会の取組み

5月 生徒総会

友達を傷つけないことばのない学校宣言

- ・「言わなかったことば」の話し合い
- ・スピーチコンテスト
- ・詩の掲示

6月 がいさつ運動

10月

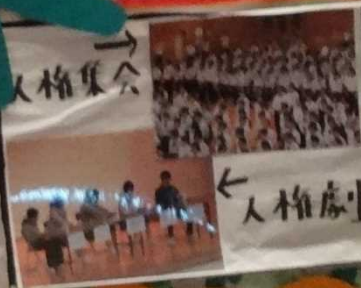


校の取り



だれもが行きたくなる学校

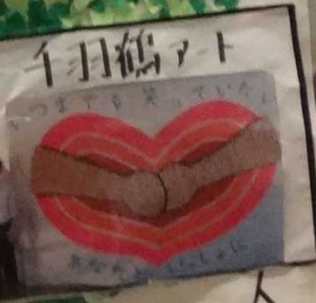
岡山県 総社東中学校



オレンジボン
ペン
目的を取り
まはらうつに
してらる。

課題①
形だけの活動
に
ならないようにすること

人権期間

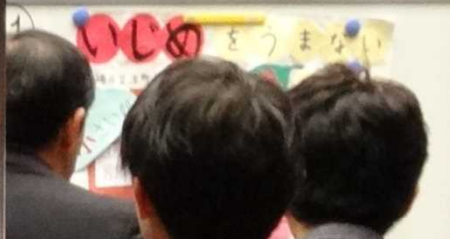


あいさつ運動
1日も怠りなく
スローにしてもらふため。

方策
テ
)マーケットを実施、
)日安第の

正しいことが
知らずとも
日気を作る

人権の詩
今君にこの目つぶさ
大空はほたけらばさ
空が笑うよ おうろう
君が使えば
星がかがやくよ
君が歌えば
たかくつよくふかくなる
いつまでも笑っていたい
この広い空の下 君と



11

今、僕達私達にできること

石川県珠洲市立緑丘中学校

毎月11日は「いい日」

缶バッヂ運動 今年で3年目
全校生徒1人1人がデザインを考案(現在4種)

運動の意義

学校全体で同じものを付け、
いじめに対する意識を高める。



あいさつ運動

毎朝、玄関前で行っている
全校生徒が参加
部活動や委員会単位
で行っている



いじめ撲滅集会

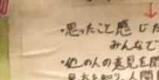
全校生徒が参加し、いじめ撲滅に向け
前期・後期の年に2回生徒会が主体
となって開かれている。

- 内容(実施した年)
- 講演会 (H22, H23, H27)
 - パネルディスカッション (H25, H26)
 - いじめ撲滅スローガン (H22~H24)
 - いじめについてのアンケート (H22~H27)
 - 216人の行動宣言 (H27)



読書会

学年ごとに同じ本を一本に読む
↓
- 思ってた感じと違う
- みんなで意見を交換
- 他人の意見も聞いて色んな
見方がある。人間関係や人生観について考える



アンケート

質問1 Q あなたは缶バッヂを付けている意味を知っていますか?
A. みんなでいじめをなくそう、という意識を持つため。
→ 生徒会の思ふ意味とほぼ同じ考え。

質問2 Q いじめはなぜなくなるしない?
→ 自分よりも弱い人がいて欲しいと思うから。
Q いじめるとは、どんな人?
→ 自信が無い人、不安がある人。

質問3 Q あなたに出来るいじめを無くす方法は?
→ 仲良くする、意識を持つ → **予防**
→ 止める、相談する → **対策**



いじめを予防すること

